

設立趣旨

ドイツには地域スポーツ振興の拠点となる「スポーツシュレー」と呼ばれる複合機能施設が国内各地に点在しており、こうした地域密着型の総合スポーツクラブが J リーグ設立時の理念として掲げられています。

「スポーツを観る」

「スポーツをする」

「スポーツを通じて地域の人々との交流を深める」

サッカーを核にバレーボール、バスケットボールなどのスポーツに、家族揃って楽しむことが文化となっており、国内全体にこのような考えが浸透しています。それに対して日本ではこれまで学校や企業に依存するスタイルが一般的だったために、年齢、性別などによる制限、練習・試合をする施設の確保が困難などのことから、多くの期待をかけられないというのが現状といえます。

こうしたことから今後は子供からお年寄りまでもがスポーツを楽しむことのできる環境整備と各種スポーツの発展・普及、そして地域活性化を促進するためにも地域密着型の総合スポーツクラブが必要なのではないのでしょうか？これは J リーグの百年構想と同じ考え方であり、(クレアティーボ) では同じように描いたビジョンでもあるスポーツ環境の充実とスポーツ文化の向上に寄与したいと考えております。以上のような背景から、安定した運営基盤の確立とともに、スポーツ施設の環境整備、クラブの目的の達成に向けて活動をするためには特定非営利活動法人として法人格の取得は不可欠と考え、設立することに至った次第です。

法人設立と経緯

H20 年 4 月 小美玉市及び周辺地域の中学生年代を対象としたサッカースクールがスタート。

H22 年 4 月 小美玉市及び周辺地域の小学生を対象としたサッカースクールがスタート。

H23 年 7 月 法人設立に関する第一回目の会議を行い保護者説明会でプランを発表。

H23 年 9 月 スクール生が 50 名を突破。